度見直

量標準の開発・供給、

関連▽特定計量器の製造

に FAX で 送信

事業者、修理事業者、

販

【参加費】無料

【問い合わせ先】内容に

者から質問、 況を伝える。

第 2648 号

ケージの総合展示会とし ジア地域最大規模のパッ 迎える東京パックは、ア

725人に上った。 日間の入場者数は20万3

ツ産機システム株、

毎回内外の包装産業

資材類·包装機械類·包

主な展示内容は、

包装

材加工機械類・食品機械

株、兵神装備株、

吉田精

質疑応答

定員

6

㈱が出展した。

包装関連機材・

関連機材類の出展があ 新の包装資材・包装機械・ のあらゆる分野から、最 (鈴木正一郎会長) は、

紐日本包装技術協会

日間、東京有明の東京

月3日火~7日出の5

6東京国際包装展(東京 ビッグサイトで、「200

ろなく披露され、包装の

いる包装の姿が余すとこ かって今も進化を続けて 2006は、明日に向 テーマとする東京パック 包装にできること~」を る。明日のために~いま

展·第15回IAPRI

東京都新宿区納戸町

25

電話03-3268

日本試験機工業会

日本材料試験技術協会

【申込・問い合わせ先】

パック)」を開催した。

今回で21回目の開催を

包装業界をはじめ関係各

最新情報発信の場として

方面から注目を浴び、5

された。

2006東京国際包装展

に申込書をFAXで送付 する。申込書は同局ウェ ブサイト (http://ww 会議所501会議室 川県高松市番町2― 【内容】計量制度検討小 2

香

2

付ける。 誰でも参加で が11月6日午後、香川県 まえ、見直し案の進展状 寄せられた意見などを踏 報告書案」の内容を説明 高松市の高松商工会議所 係者の幅広い参加を期待 ントや、各地の説明会で 書案へのパブリックコメ し、その後募集した報告 計量制度検討小委員会 説明会は2時間程度。 四国ブロックの説明会 当日も参加 意見を受け での来場は不可。

ます) ▽開催概要△ 【日時・会場】

済産業局消費経済課宛て 参加希望者は、四国経 (月)

0921/index.htm) か とがある(その場合は申 の参加人数を制限するこ する場合、一団体あたり 申込者多数の場合は2回 らダウンロードできる。 soudan/2 koubo/06 込者宛に連絡がある)。車 企業・機関から多数参加 w.shikoku.meti.go に分けて開催する。同一 .ip/soshiki/skh b6/ ついて説明。 委員会報告書 の供給=>計量単位>計 ◇計量の基準と計量標準 日本材料試験技術協会

明会は未定。(詳細がわか り次第本紙でお知らせし 残る近畿ブロックの説

14 時~ 16時、 11月6日 高松商工

> 保―▽計量器の規制 ◇適正な計量の実施の確 誰でも 都 (検 局産業部消費経済課宛て 明事業者·特定計量証明 計量管理事業所▽計量証 売事業者、 所に適している。 理体制向上を考える事業 日水までに関東経済産業 要事項を記入し、10月11 事業者▽JCSS登録事 検定機関▽計量士▽適正 業者▽その他 指定定期検査機関、指定 【申込方法】申込書に必 輸入事業者▽

(案) 等に

参加可能。 事業含む) ▽商品量目制 制度▽計量士制度 明の事業(特定計量証明 ▽自治体計量担当者 度▽適正計量管理事業所 査・検定制度)▽計量証 (参加対象者)

込みについて:四国経済

1688、会場・申し

産業局消費経済課、

電話

当、電話03-

3 5 0

行政室計量制度見直し担 ついて:経済産業省計量

道府県)~計量証明事業

付先)087

41、FAX(申込書送

## 現場の硬さ試験」 11 月 13 Ħ 大田区産業プラザ 講習会

講習会が11月13日、大田 区産業プラザPi0で開 する「現場の硬さ試験」 (佐藤茂夫会長)が主催 には事前に質問票が送付 関する規格であるISO までを網羅する。参加者 され、当日の質疑応答に  $\begin{array}{c}
1 \\
4 \\
5 \\
7 \\
7 \\
-2 \\
0 \\
0 \\
2
\end{array}$ 

の基礎から、超微小硬さ さ研究を基に、硬さ試験 (ナノインデンテーショ 同会の長年にわたる硬

ン)、計装化押込み硬さに 製造現場における材料管 習得したい技術者、開発・ 材料評価の基礎知識を 9時30分~ 16時30分

ね学会、大阪府鍛圧熱処

術戦略推進機構、

日本ば

愛知工健協会)会員は 理技術センター協力会、 業会、ステンレス協会、

日本金属熱処理工 紐日本熱処理技術

日本伸銅協会、賦化学技

後援団体(日本試験機工

万8000円、主催及び

【聴講料】 一人につき2

器類。併催行事として、 関連機材類・MH物流機 流機工㈱、日新電子工業 シダ、㈱キーエンス、日 装Q&Aコーナーが開催 フォーラム2006・包 展・日本パッケージング グッドパッケージング 界包装会議・2006 2006東京国際MH 計量関係では、アンリ (株) イ 験部工学博士守谷英明▽ 山本科学工具研究社取締 る硬さ試験の現状」 ▽15時00分「現場におけ 役工場長川島博幸>休憩 セールスマネージャー さ試験機の現状と動向 すゞ自動車㈱車両研究実

8 4 9

島光司▽14時10分「硬さ 基準片の現状と動向」株 ネージャー山本靖則▽昼 ビジネスユニット統括マ 協会今津好昭▽11時20分 試験機」社日本計量振興 学博士佐藤茂夫▽10時20 ㈱ミツトヨ営業推進G 食・休憩▽13時20分「硬 本工業大学機械工学科工 さ試験の基礎的事項」日 ザPi06階D会議室 分「硬さ試験方法および 向」㈱島津製作所試験機 【内容】▽9時30分「硬 【開催日】11月13日月 【会場】大田区産業プラ 「超微小硬さの現状と動 小

る(聴講料は事前に銀行

要事項を記入して送付す

【申込方法】申込書に必 人につき2万4000円

実用リンク集

## http://www.webdatalink.jp

どうぞ

## web 情報総合サイト

「知る・調べる・探す」に 役立つリンクが集結!横断 的なニュースのチェックに